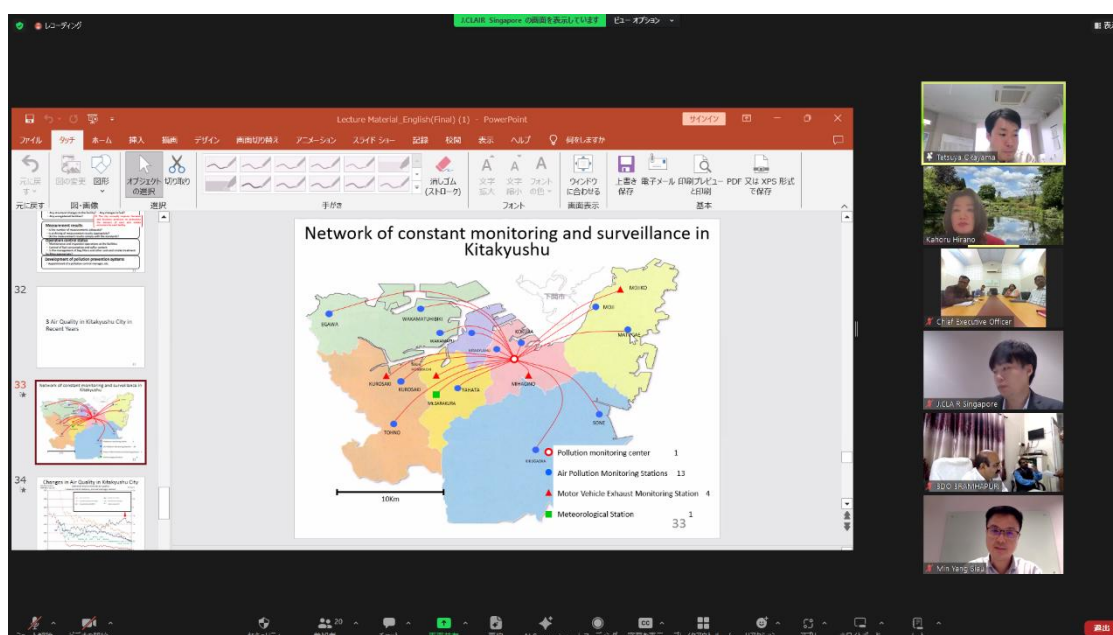


派遣報告書

専門家氏名：岡山 哲也
所属：北九州市環境監視課
派遣先：インド・チャンドラプル県
派遣期間：令和6年1月23日（オンライン）
指導分野：大気汚染対策

インド・チャンドラプル県における大気汚染対策



講義を行う専門家

1 派遣先

- (1) 派遣先の機関名
インド・チャンドラプル県パンチャヤート 公衆衛生局
- (2) 派遣先の受講者数
約 50 名（公衆衛生局の職員）
- (3) 業務内容
大気汚染対策

2 受入体制

- (1) 専門家の受入先での位置づけ
チャンドラプル市およびその周辺の村に暮らす住民は、地域で発展

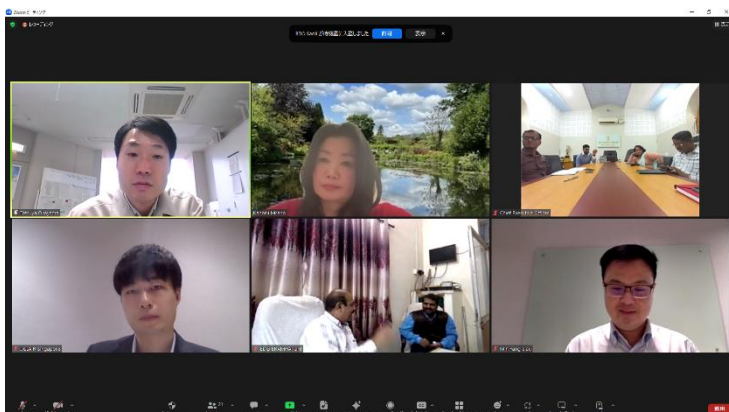
している石炭産業やセメント工業による深刻な大気汚染の影響を受けている状況にある。これにより、慢性閉塞性肺疾患（COPD）や結核、肺炎、喘息などの呼吸器疾患に苦しむ人々が非常に多い。今回の専門家派遣を通じて、大気汚染が地域の住民や生態系に及ぼす影響や個人レベルで実施可能な大気汚染の防止策を学び、健康被害や環境への悪影響の軽減につながることを期待されている。

3 指導内容

(1) 具体的指導内容

以下の単元について講義を行った。

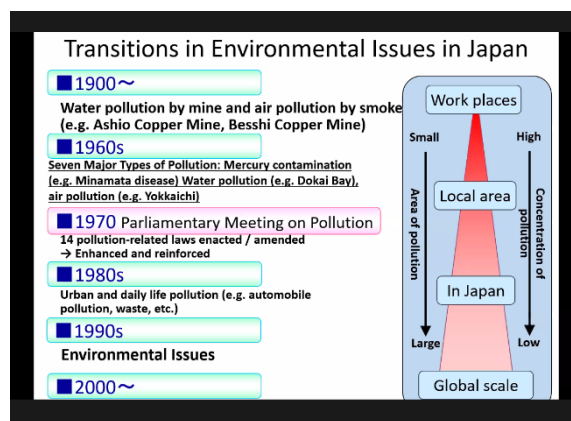
- 日本の環境法令の体系
 - ・ 環境法令の体系
 - ・ 大気汚染防止法の概要
- 北九州市の大気保全の取組み
 - ・ 北九州市の地形的・自然的特性
 - ・ 公害の発生と克服
 - ・ 大気汚染物質対策の変遷
 - ・ 工場・事業場への立入検査
- 北九州市の近年の大気環境



講義の様子



北九州市の公害克服の歴史について説明



日本の環境問題の変遷について

(2) 指導の成果について

大気汚染対策を含む日本の環境に関する法令体系及びその変遷に触れつつ、北九州市における過去の公害の克服と大気保全の取組について講義した。質疑応答では、「同県で大気汚染による健康被害が出ているが、効果的な対策はあるか」という質問に対して、「行政が大気の状態に関する測定網を配備して、住民にリアルタイムで情報提供することも対策として考えられる。」といった助言を行った。

(3) 指導における問題点(改善すべき点など)

オンライン講義形式のため、一方的な説明にならないよう苦慮した。

4 指導活動を終えての感想・意見

このような貴重な経験をさせていただいたクレアの方々、通訳の方、またインド・チャンドラプル県職員の皆様にはこの場を借りて感謝の意を述べさせていただきます。本当にありがとうございました。